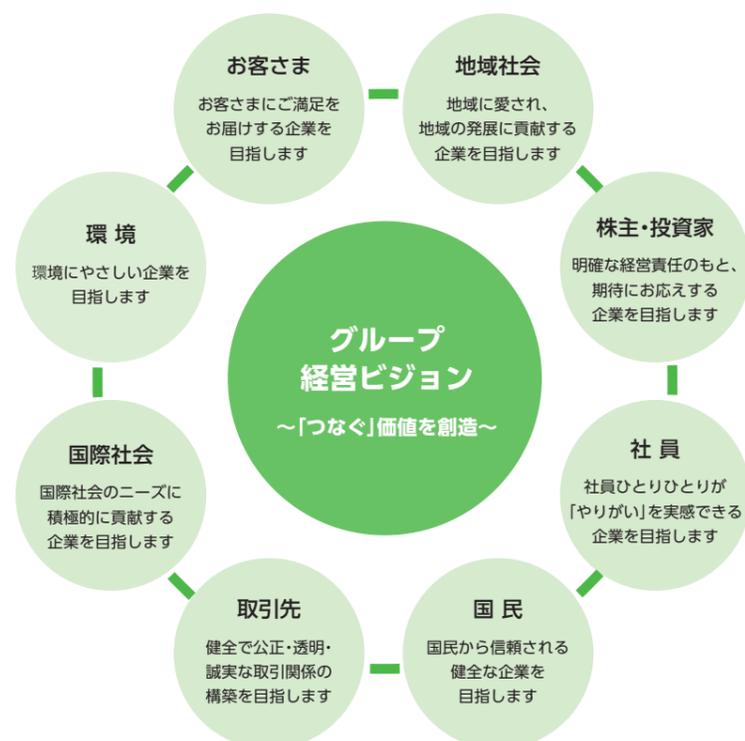


Our Vision

グループ経営理念

高速道路の効果を最大限発揮させることにより、
地域社会の発展と暮らしの向上を支え、日本経済全体の活性化に貢献します。



NEXCO東日本グループは、地域・国・世代を超えた豊かな社会の実現に向けて、「つなぐ」価値を創造し、あらゆるステークホルダーに貢献する企業として成長します。

「つなぐ」価値を創造する。

NEXCO東日本グループは、グループ経営ビジョンの実現に向け、5つの経営方針を定めています。

グループ経営方針

- お客さまを第一に考え、安全・安心・快適・便利を向上させます。
- 公正で透明な企業活動のもと、経営資源を最適に活用することにより、健全なグループ経営を行うとともに、的確な企業情報の発信を行います。
- 終わりなき効率化を追求し、技術とノウハウを発揮した事業により、社会の発展を支えます。
- グループ社員が健康でやりがいを持って働ける環境を整え、社員各自の努力とその成果を重視し、チャレンジ精神を大切にします。
- CSR経営を推進し、ステークホルダーにとどける価値とグループ全体の企業価値を高め、持続可能な社会の実現に貢献します。

中期経営計画 (2021年度～2025年度)



SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間

NEXCO東日本グループは、2021年度から2025年度までの5年間で「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、『中期経営計画(2021年度～2025年度)』を策定しています。現在、この中期経営計画に基づき、グループの社会的使命を果たすため、さまざまな取組みを推進しています。

なお、当社を取り巻く事業環境の変化やアフターコロナの新たな社会ニーズに適切かつ柔軟に対応していく必要があることから、2023年度に中期経営計画を見直します。

中期経営計画 基本方針

- 01 安全・安心で自動運転等のイノベーションにも対応した快適な高速道路の実現**
 - ▶ 事故対策による安全性の向上、渋滞対策等による定時性の確保を推進します。
 - ▶ 自動運転、トラック隊列走行等のイノベーションに対応した道路空間を整備します。
 - ▶ 管理の高度化・効率化を図り、快適な高速道路の実現に向けて取り組みます。
- 02 老朽化や災害に対する高速道路インフラの信頼性の飛躍的向上**
 - ▶ SMHの更なる進化による維持管理業務の高度化・効率化を図り、適切な老朽化対策を実施します。
 - ▶ 激甚化・頻発化する災害に対応した強靱な高速道路を構築します。
 - ▶ 高速道路インフラの信頼性の向上を支える新たな取組みを推進します。
- 03 高速道路の整備・強化と4車線化の推進によるネットワーク機能の充実**
 - ▶ 持続可能な社会のため高速道路ネットワークの安全・安心・着実な整備・強化を実施します。
 - ▶ 新たなICT技術の積極的な活用等により、生産性、インフラLCC(ライフサイクルコスト)を考慮した事業を推進します。
- 04 多様なお客さまのニーズを踏まえた使いやすさの追求**
 - ▶ 多様なお客さまが使いやすく、快適・便利を感じることができるサービスを展開します。
 - ▶ 地域社会の活性化や観光振興につながる事業活動を推進します。
- 05 ポストコロナ時代におけるグループ全体の経営力の強化**
 - ▶ グループ全体の企業価値向上に取り組みます。
 - ▶ 展開している収益事業の強化と新たな収益事業の推進に取り組みます。
 - ▶ 企業・事業活動を通じて環境保全等に取り組みます。
- 06 新たな日常に対応した誰もが生き生きと働けるワークスタイルの実現**
 - ▶ 一層のデジタル化の推進により、新たな日常に向けた業務基盤を確立し、業務の効率化を図ります。
 - ▶ グループ社員がやりがいを持ち、安心して健康的に働ける職場環境を整備し、生産性の向上を推進します。

「中期経営計画の概要」の詳細はこちら https://www.e-nexco.co.jp/company/strategy/mid_term/

